

## 令和3年度 学校関係者評価報告書

### 1 学校評価について

回答 A：はい B：どちらかというとはい C：どちらかというといいえ D：いいえ

|   | 内 容                           | A | B | C | D | なし |
|---|-------------------------------|---|---|---|---|----|
| 1 | 学校教育目標・重点目標は適切であると思う。         | 5 | 1 |   |   |    |
| 2 | 評価項目・評価の観点は適切であると思う。          | 4 | 2 |   |   |    |
| 3 | 各項目についての取り組み状況はよいと思う。         | 1 | 5 |   |   |    |
| 4 | 「学校評価」のための資料はわかりやすく作られていると思う。 | 4 | 2 |   |   |    |
| 5 | 評価の仕方は適切であると思う。               | 4 | 2 |   |   |    |

(※学校評議員6名の回答による)

### 2 「学校評価」に対する意見

- 教育目標を的確に掲げ、項目も評価も適切と思います。反省・意見等を再確認・検討しながら、確実に前進できるように今後へ繋げていただきたい。
- コロナ禍で多くの制限がある中での学校経営、学校運営であったと推察するが、その厳しい状況にあっても生徒の学びを止めない、生徒を中心に据えた取り組みが伝わってきて評価できる。
- 先生方が各々の生活の中で得てきた人生経験こそ、生徒達にさまざまに伝え教えられる。評価後にまた一歩前進した時の評価でさらに前進を、更なる躍進を願っています。
- 特色のある活動がたくさんあるので、その評価が高まってもよいと思います。
- 地元商工会各企業が説明会を行う企画はとてもよい。生徒が目標をもって学び、意欲を向上させ、卒業後の人生や進路に向かい充実した高校生活を過ごせるよう評価がさらに高まるとよい。

### 3 学校の教育活動全般に対する意見等

- 蓼科学で立科町に触れる授業やさまざまな活動は、地元の人間にとって大変嬉しく思います。これからも色々な形で続けて頂きたいと思います。
- 蓼科学の発表で小学校と連携、本当によかったです。身近な先輩と学んだ交流はもとより、卒業生として小学生に思いを投げかけ、お互いに影響が生まれている。小学生にとってあこがれの地域の高校生という形で今後も交流できる機会がつけれるとよい。
- フォトニュースや新聞記事で、色々な活動・活躍を拝見して大変感心致します。地域にある高校として運動部の部活動もさらに頑張ってくださいたく期待したいと思います。
- 今後も難しい状況は続きますが、蓼科高校だからできること、蓼科高校でしかできないことを存分にアピールして、特色のある学校づくりに尽力していただきたい。
- 将来の職業の選択は何百もある、ということを生徒に伝えてほしい。そのために必要となる基礎的な学習や知識をぜひ身につけていただきたい。AI技術が主流になる時代、自然豊かな地にある蓼科高校でもどんどん活用できることをぜひ学ばせてほしいと思います。
- コロナで地域活動に制約がある中、次年度も創造性豊かな多くの活動ができればと思います。
- 昨年に続き、新型コロナウイルス感染拡大に配慮しての教育現場は、何かと難しい局面を抱え大変でしたでしょうが、特に問題なく推移いただいた事に感謝申し上げます。コロナ禍の状況は今後も続くと思われ、教育方法も大きく変わろうとしています。この変化に柔軟に対応され、将来の地域社会を支える生徒達の多感なこの時期に大切にしたい。教職員の皆様に感謝申し上げますとともに、更なるご活躍を祈念申し上げます。